



2008年3月期中間決算説明会

2007年10月31日

JASDAQ:6467

株式会社 ニチダイ
NICHIDAI CORPORATION

<http://www.nichidai.jp/>

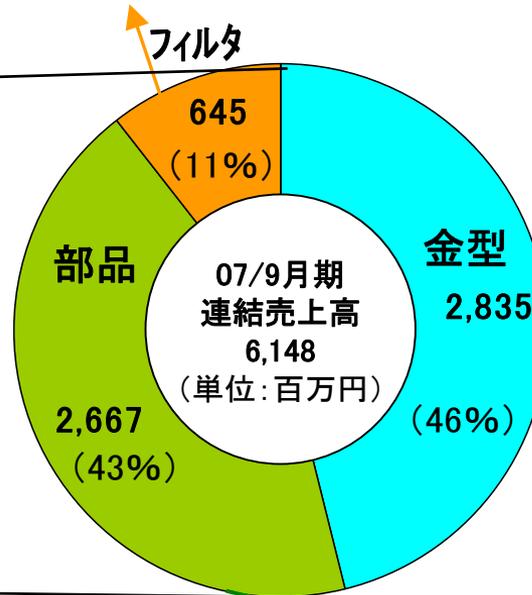
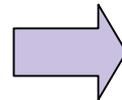
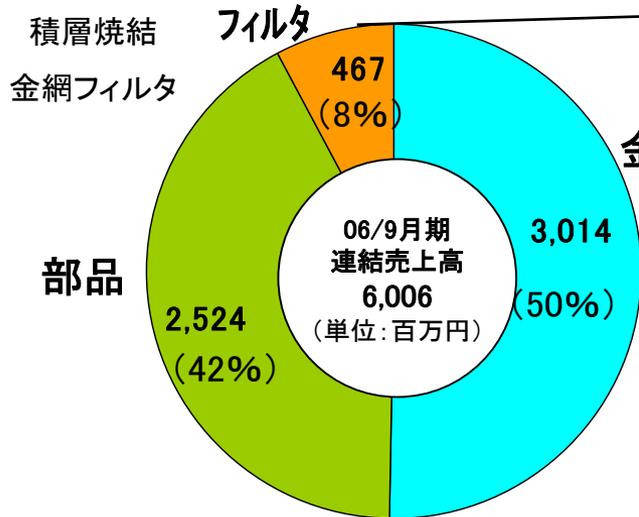
事業構成 (08年3月期中間連結売上高)



食品、医薬品のろ過。ケミカルプラント、原子力プラント、ロケットの燃料系など、多様な分野で使われる積層焼結金網フィルタ。



精密鍛造金型



主にエンジン・トランスミッション・駆動系部品のギアなど、自動車部品の成形に使われる精密鍛造金型。常温で切削なしに部品成形を行うネットシェイプ技術が特徴。



スクロール鍛造品



VGターボチャージャー
部品

- ・ディーゼルエンジン用 VGターボチャージャー部品のアッセンブリ。
- ・自動車部品、アルミ合金製エアコン部品などの精密鍛造品。

I .08/3期中間実績

I . 08/3期中間実績-P/L:売上・利益の状況-

連結

単位:百万円

		06/9 実績 06/4-06/9	07/9 計画 07/4-07/9	07/9 実績 07/4-07/9	前年同期比
単 独	売上高	5,361	5,350	5,383	0.4%
	売上総利益	1,139	1,276	1,290	13.2%
	販売管理費	707	776	797	12.7%
	営業利益	432	500	492	14.0%
	営業外損益	△ 37	△ 50	△ 52	—
	経常利益	395	450	440	11.4%
	当期純利益	224	206	190	△ 15.1%
連 結	売上高	6,006	6,100	6,148	2.4%
	売上総利益	1,336	1,445	1,511	13.1%
	販売管理費	834	915	942	13.0%
	営業利益	502	530	568	13.3%
	営業外損益	△ 40	△ 50	△ 56	—
	経常利益	461	480	512	10.9%
	当期純利益	266	270	266	0.3%

* 百万円未満切り捨て。

I . 08/3期中間実績-部門別売上高の状況-

連結

単位：百万円

	06/9 実績	07/9 計画	07/9 実績	前年同期比
国内	2,428	2,480	2,327	△ 4.2%
海外	408	420	388	△ 4.9%
NAC	337	250	243	△ 27.7%
連結消去	(159)	(100)	(124)	△ 22.0%
金型	3,014	3,050	2,835	△ 5.9%
(うち商品)	(84)	(30)	(18)	△ 77.8%
部品	2,524	2,450	2,667	5.7%
フィルタ	467	600	645	38.1%
連結	6,006	6,100	6,148	2.4%

▶ 新規開発案件の減少による。

▶ インド地域向け売上高は増加するも、他地域が伸び悩む。

▶ 米国工場に適した社内生産品の絞込みによる売上減。

▶ VGターボチャージャー部品：新品种への切替が順調に進み、安定生産を達成。

▶ 国内、海外とも大幅増。

* 百万円未満切り捨て。NACは、ニチダイアメリカ。

I . 08/3期中間実績-金型事業概況-

地域別金型事業売上高 単位:百万円

	06/9 実績	07/9 実績	前年同期比
国内合計	2,428	2,327	△ 4.2%
海外合計	586	507	△ 13.4%
アジア	267	258	△ 3.6%
北米	294	243	△ 17.2%
その他	24	6	△ 75.0%
連結合計	3,014	2,835	△ 5.9%

■国内

中部地区、関西地区を中心とした、新規案件需要停滞による売上高減少。

■中国、韓国

現地メーカーを中心に対応。韓国は、前年同期比同水準の売上高で推移。中国は、前年あった開発案件が少なく、売上高減少。

■タイ

日系メーカーへの対応。前年同期比ほぼ同水準の売上高となる。

■インド

日系メーカーの進出により、ダイセットなどの投資案件あり。前年比、売上高増。

ニチダイアメリカ業績 単位:百万円

		06/6 実績	07/6 計画	07/6 実績	前年同期比
		06/1-06/6	07/1-07/6	07/1-07/6	
N A C	売上高	337	250	243	△ 27.7%
	経常利益	3	△ 60	△ 57	-

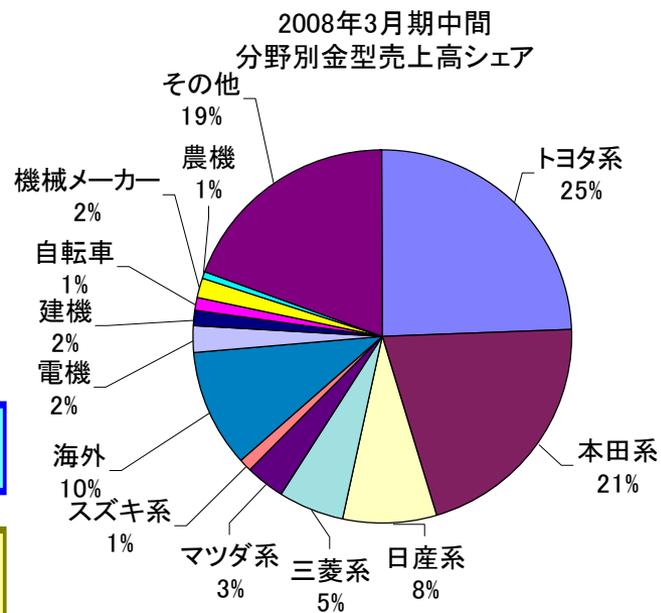
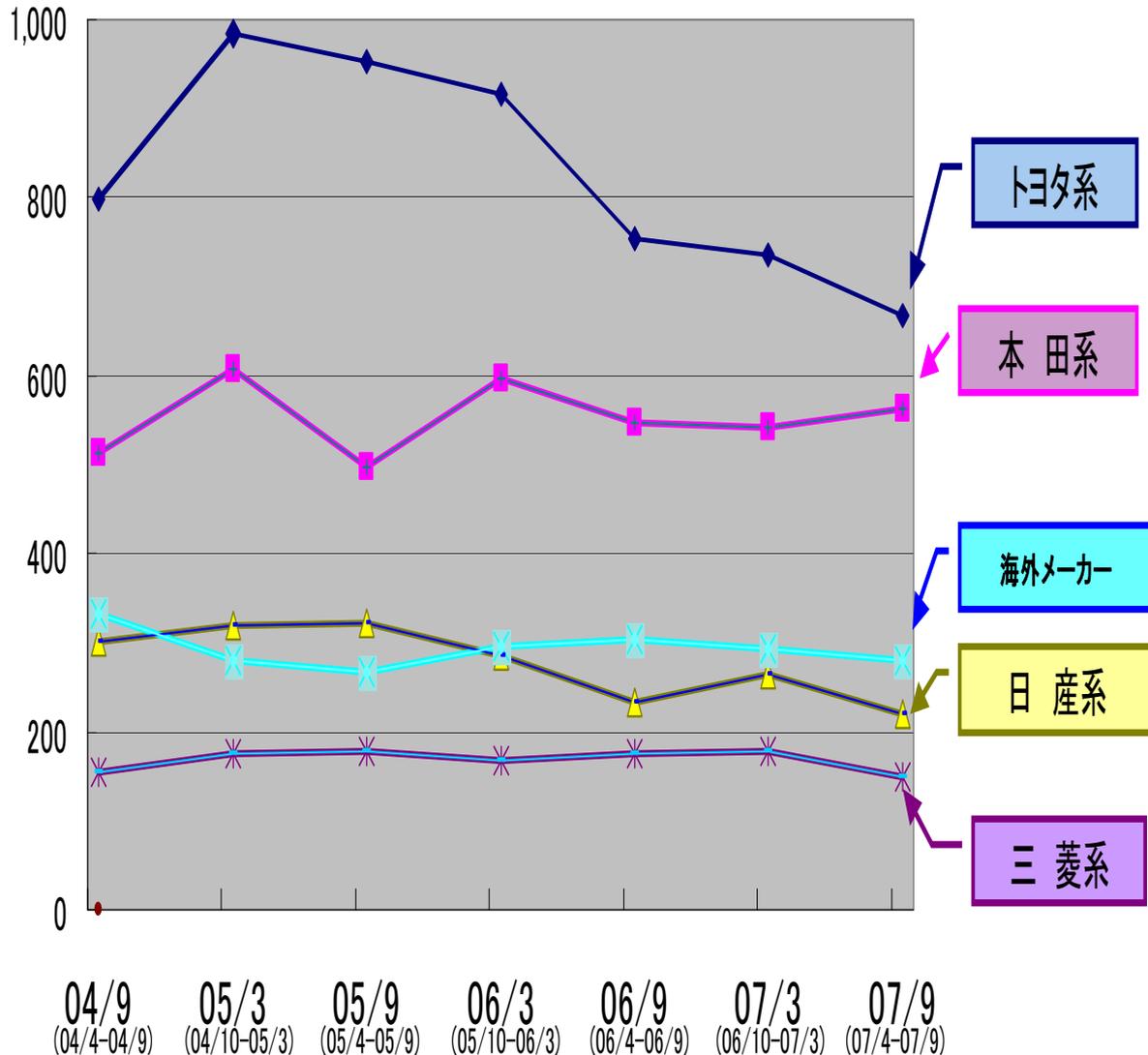
■北米

- ・第2四半期より、日系メーカー向けの量産を開始し、ほぼ計画どおりの売上高を達成。
- ・昨年度は、今年 of 量産体制の確立に向けたOEM生産売上があったため売上高合計は減少。
- ・損益面では、生産効率化により、上向いている状況。

I . 08/3期中間実績-金型事業概況～ユーザー別売上高推移-

単独

(百万円)

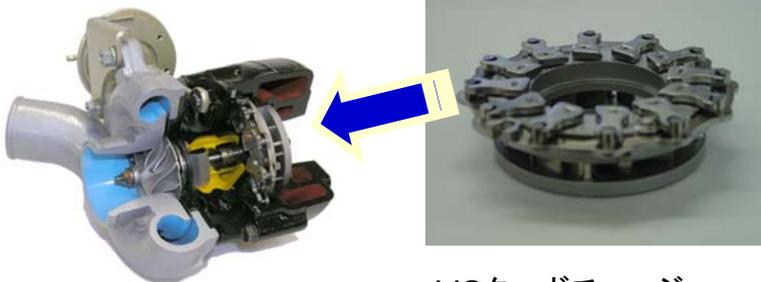


➤ アッセンブリ部門

- ✓ VGターボチャージャー部品における新機種への品種変更が順調に進捗し、前年同期を上回る売上高を達成。
- ✓ VGターボチャージャー部品生産の安定稼動が続き、生産効率が向上。利益面においても、大幅に伸張。

➤ 精鍛部門

- ✓スクロール鍛造品の新品種の生産があり、売上高増加。



VGターボチャージャー
部品



スクロール鍛造品

I . 08/3期中間実績-フィルタ事業概況-

➤国内

- ✓ 各分野のフィルタが堅調に推移し、前年同期比大幅な売上高増を達成。
- ✓ 主な産業としては、食品、航空宇宙産業用のフィルタが好調に推移。

➤海外

- ✓ 石油掘削用が大幅に伸張。
 - ✓ その他、台湾地域向けが堅調。
- ✓ 受注増による設備稼働率アップのため、利益率向上。

フィルタ事業 国内外別売上高実績 単位：百万円

	06/9 実績	07/9 実績	前年同期比
国内	402	537	33.8%
海外	65	107	65.1%
総合計	467	645	38.1%

I . 08/3期中間実績－セグメント別P/L－

連結

単位：百万円

	06/9			07/9		
	売上高	営業利益	利益率	売上高	営業利益	利益率

金型	3,014	261	8.7%	2,835	119	4.2%
部品	2,524	181	7.2%	2,667	321	12.0%
フィルタ	467	59	12.8%	645	127	19.7%
連結計	6,006	502	8.4%	6,148	568	9.2%

▶国内金型事業の売上高減少による減益。
 ▶NACの減益による。

▶VGターボチャージャー部品生産の安定稼働による。

▶売上高大幅増加と、設備稼働が高水準に推移していることによる。

* 百万円未満切り捨て。

I . 08/3期中間実績－売上原価の状況－

連結

単位：百万円

	06/9		07/9	
	実績	比率	実績	比率
売上高	6,006	100.0%	6,148	100.0%
材料費	1,742	29.0%	1,696	27.6%
製品仕入	305	5.1%	247	4.0%
外注加工費	814	13.6%	751	12.2%
補助材料費	181	3.0%	228	3.7%
人件費	1,047	17.4%	1,067	17.4%
減価償却費	254	4.2%	256	4.2%
在庫増減	67	1.1%	△ 1	△ 0.0%
その他	391	6.5%	386	6.3%
売上原価	4,670	77.8%	4,636	75.4%
売上総利益	1,336	22.2%	1,511	24.6%

材料費・外注加工費の減少
 >VGターボチャージャー部品アッセンブリにおける生産管理、品質管理強化による工程安定化と不良率低下のため。

連結

単位：百万円

	06/9		07/9	
	実績	比率	実績	比率
売上高	6,006	100.0%	6,148	100.0%
荷造・運賃	65	1.1%	68	1.1%
旅費交通費	54	0.9%	59	1.0%
人件費	403	6.7%	456	7.4%
減価償却費	43	0.7%	43	0.7%
賃借料	32	0.5%	31	0.5%
その他	233	3.9%	282	4.6%
販売・管理費	834	13.9%	942	15.3%

人件費の増加

- ▶ 部品事業アッセンブリ部門における海外プロジェクト立上による人員強化。
- ▶ 内部統制構築に伴う、管理部門の人員強化。

その他の増加

- ▶ 内部統制構築のための、コンサル費用などを含む。

* 百万円未満切り捨て。

連結

単位:百万円

	06/9 実績	07/9 実績	増減
現金預金	1,274	2,757	1,483
受取手形	643	614	△ 28
売掛金	2,190	2,499	308
たな卸資産	1,313	1,295	△ 17
その他	149	189	40
貸倒引当金	△ 25	△ 22	2
流動資産計	5,545	7,334	1,789
有形固定資産	5,834	5,726	△ 107
無形固定資産	54	44	△ 10
投資その他の資産	366	273	△ 93
固定資産計	6,255	6,044	△ 211
繰延資産計	10	23	12
資産合計	11,811	13,401	1,590

現金預金の増加

➤ 無担保社債10億円の発行による。

* 百万円未満切り捨て。

連結

単位:百万円

	06/9 実績	07/9 実績	増減
買掛金	791	648	△ 143
短期借入金	1,521	1,208	△ 313
未払法人税等	233	310	77
賞与引当金	204	236	32
その他	395	2,455	2,060
流動負債計	3,146	4,861	1,714
社債	2,040	1,020	△ 1,020
長期借入金	429	830	400
その他	35	12	△ 23
固定負債計	2,505	1,862	△ 642
負債計	5,652	6,723	1,071
資本金	1,426	1,429	2
資本剰余金	1,189	1,192	2
利益剰余金	3,571	3,934	363
少数株主持分	－	101	101
その他	△ 28	20	48
純資産計	6,159	6,677	518
負債・純資産合計	11,811	13,401	1,590

その他の増加

➤2007年11月償還の社債20億を含む。

社債について

➤1年以内返済の社債(流動資産・その他)に20億円の科目移動。新たに無担保社債10億円を発行。

* 百万円未満切り捨て。

連結

単位：百万円

	06/9	07/9	増減
営業活動によるCF	855	972	116
投資活動によるCF	△ 313	△ 1,853	△ 1,539
財務活動によるCF	△ 2	931	933
現金及び現金同等物の増加額	538	77	△ 460
現金及び現金同等物の期首残高	385	829	444
現金及び現金同等物の期末残高	924	907	△ 16
FCF	542	△ 880	△ 1,423

投資活動によるCF

▶ 11月償還期限の社債償還金20億円に充当する、定期預金の預入による支出18億円があるため。

財務活動によるCF

▶ 無担保社債10億円を発行。

* 百万円未満切り捨て。

Ⅱ .08/3期通期業績予想

Ⅱ . 08/3期通期業績予想－P/L:売上・利益－

連結

単位:百万円

		06/9 実績 06/4-06/9	07/9 実績 07/4-07/9	伸び率	07/3 実績 06/4-07/3	08/3 業績予想 07/4-08/3	伸び率
単 独	売上高	5,361	5,383	0.4%	10,619	10,900	2.6%
	売上総利益	1,139	1,290	13.2%	2,399	2,587	7.8%
	販売管理費	707	797	12.7%	1,397	1,492	6.8%
	営業利益	432	492	14.0%	1,002	1,095	9.2%
	営業外損益	△ 37	△ 52	－	△ 119	△ 95	－
	経常利益	395	440	11.4%	883	1,000	13.2%
	当期純利益	224	190	△ 15.1%	△ 372	465	－
連 結	売上高	6,006	6,148	2.4%	12,095	12,500	3.3%
	売上総利益	1,336	1,511	13.1%	2,808	2,956	5.3%
	販売管理費	834	942	13.0%	1,669	1,776	6.4%
	営業利益	502	568	13.3%	1,139	1,180	3.6%
	営業外損益	△ 40	△ 56	－	△ 92	△ 100	－
	経常利益	461	512	10.9%	1,046	1,080	3.2%
	当期純利益	266	266	0.3%	543	570	5.0%

* 百万円未満切り捨て。

Ⅱ. 08/3期通期業績予想-下期見通し～金型事業-

課題	施策	下期概況と進行状況
<p>➤国内</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓主力ユーザーの部品生産増への対応 ✓新規開発案件の掘り起し 	<ul style="list-style-type: none"> ✓生産管理部門の体制を見直し、納期短縮、納期管理の強化 ✓マーケティングの強化による提案型営業の推進 	<p>主力部品メーカーの生産増が期待。中部地区における新規案件需要増を見込む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓QCD向上を目的とした、「ものづくりプロジェクト」を開始。 ✓国内営業の人員の強化。
<p>➤海外</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓中国、韓国:現地メーカーの要求に対応した営業強化 ✓タイ、インド:進出著しい日系企業への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ✓海外営業における人員強化 ✓国内営業との情報連携の強化 ✓営業技術部門による、海外新規案件の技術支援強化 	<p>インド地域における新規投資案件あり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓下期に海外営業の人員強化予定。 ✓国内マザー工場へのアプローチ強化。
<p>➤NAC(北米)</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓日系メーカーによる部品生産本格開始への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ✓QCDのアップのための自律的な生産体制確立 	<p>日系メーカーの部品量産の本格化</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓多能工化推進による生産効率アップ。
<p>➤研究開発</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓R&D強化を目的とした技術開発部門の新設 	<ul style="list-style-type: none"> ✓自動車産業以外の案件を含め、複数の開発案件を進行中。

課題	施策	下期概況と進捗状況
<p>アッセンブリ部門</p>		<p>当初予定していた新品种の立上が遅れるため、下半期の売上高は上半期と比較し、減少する見込。</p>
<p>▶コスト削減の推進。</p> <p>▶次年度以降、さらなる生産量増加に伴う、新たな生産体制確立。</p>	<p>✓VA・VEの推進。</p> <p>✓部品内製化の検討。</p> <p>✓将来的な海外展開検討のためのプロジェクトの推進。</p>	<p>✓新品种への切り替え時に、旧品種の問題点を解決した設計変更を実施。</p> <p>✓精鍛部門、技術開発部門と連携し、部品内製化の検討を継続。</p> <p>✓海外プロジェクトを具体的に検討。</p>
<p>精鍛部門</p> <p>▶精密鍛造技術を活用した、技術開発への貢献。</p>	<p>✓新設した技術開発部門との連携強化。</p>	<p>✓組織変更による、金型事業技術開発への精鍛部門バックアップ体制の強化。</p>

Ⅱ. 08/3期通期業績予想-下期見通し～フィルタ事業-

課題	施策	下期概況と進捗状況
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 新市場・新製品の開拓 	<ul style="list-style-type: none"> ✓高機能フィルム生産向け製品の拡販。 ✓排気ガスフィルタへ向け製品の開発。 	<p>海外向け石油掘削用フィルタが増加し、ほぼ計画通りの売上高で推移する見込。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ポリマー用に対応した新型フィルタの開発推進 ✓長期的な視野を見据えながら、排気ガスフィルタへ向け製品開発を継続。
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 海外需要増加への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ✓石油掘削用フィルタの需要増に対応し、タイに合弁会社設立。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓合弁会社THAI SINTERED MESH CO.,LTD.が11月に操業開始。順次、操業を拡大する予定。



左写真(THAI SINTERED MESH CO.,LTD.全景と真空炉)

本日は、ありがとうございました。

株式会社 ニチダイ

NICHIDAI CORPORATION

- ・ 本資料には、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定等に基づいて作成しております。
- ・ 従いまして、様々な不確定要素が内在しており、結果的には実績が見通しと異なる場合があります。

IR窓口：総務・広報グループ／紺野

Tel. 0774-62-3481

Fax. 0774-62-3469

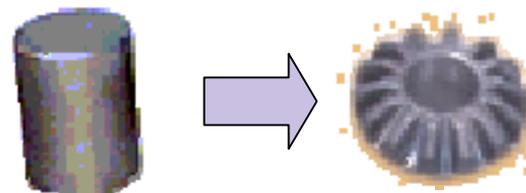
E-mail: konno@nichidai.co.jp

参考資料

事業の特徴－金型事業の特徴－

金型事業

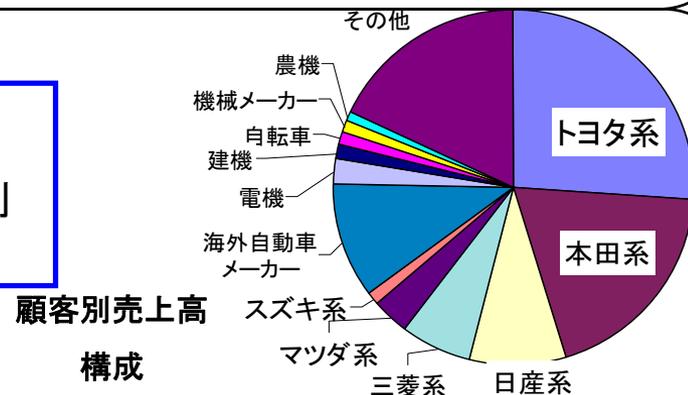
- ✓ 精密鍛造金型(温間、冷間鍛造金型)を扱う。常温で切削なしに部品成形を行う**ネットシェイプ技術**がコア技術。
- ✓ 金型生産に留まらず、開発から鍛造ライン提供まで請け負う**トータルエンジニアリング**を提供可能。



ネットシェイプ

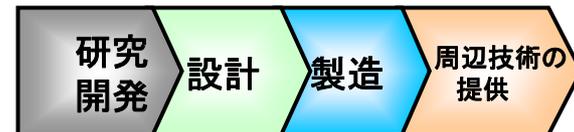
顧客

- ✓ 自動車関連が約80%占める。
- ✓ **顧客は偏在せず**、全ての国内メーカー系列と取引。



競合状況

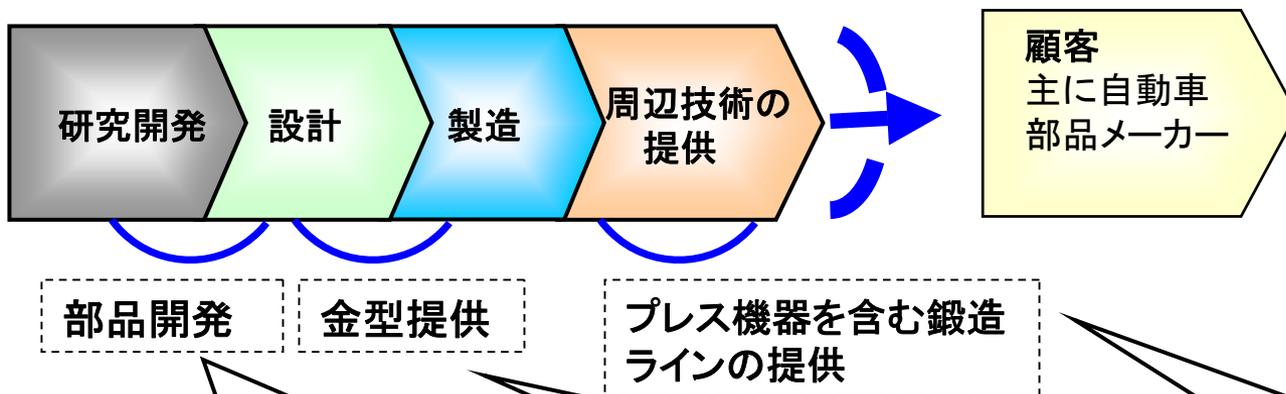
- ✓ 国内鍛造金型メーカーと競合。**トータルエンジニアリング**を提供できる企業は限定。
- ✓ 切削工法と競合。切削と比較して、材料コストの削減、生産効率の向上などのメリットをもつ。



バリューチェーン

■トータルエンジニアリングの提供

研究開発から周辺技術の提供まで幅広く提供。



ヘリカルギア

歯すじが軸に平行でなく斜めになっている歯車。ミッション系の自動車部品などに使用される。

成形方法に関して、自動車部品メーカーと共同特許を取得。



S-MAXシステム

CAD/CAMを利用した生産効率向上と安定品質を可能にするシステム。

設計室から加工現場へオンラインで、加工プログラムを送信可能。

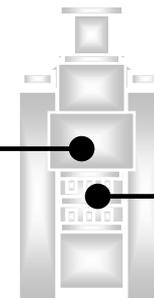


プレス機器、ダイセット(自社設計・生産)など周辺機器の提供。

プレス機器は、売上区分の「商品」に含む。



プレスマシン



ダイセット

事業の特徴—金型事業の海外展開—

■韓国、中国

- ✓現地系の部品メーカーを中心に取引。
- ✓中国上海に営業拠点。



NACケンタッキー工場
精密鍛造金型を生産



宇治田原工場
(京都)

■北米

- ✓NAC(ニチダイアメリカ)が対応。
- ✓日系および米系部品メーカー双方に販売。

■インド

- ✓現地系および欧米系のユーザーに対応。新規投資および開発案件増加が見込まれる。

■タイ

- ✓日系企業が積極的に進出。当社も日系部品メーカー中心に取引。
- ✓バンコクに営業員駐在。

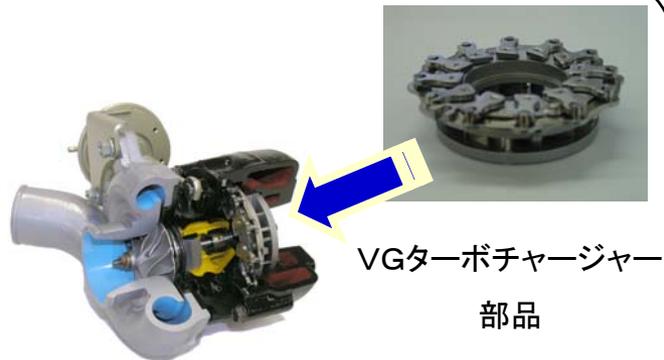
■ND単独 海外営業に含む ■ NAC

事業の特徴－部品事業～アッセンブリ部門の特徴－

アッセンブリ

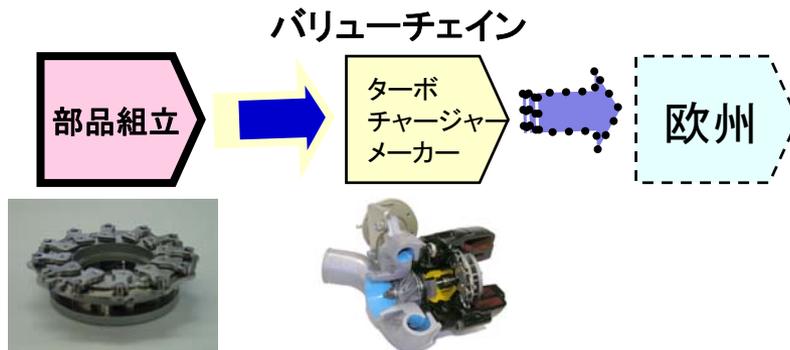
- ✓ ディーゼルエンジン用**VGターボチャージャー部品**の組立。
- ✓ **VGターボチャージャー**はPM、NOx等の環境 負荷物質削減に貢献。環境規制強化に伴い、必要性が高まる。(機構は、下図参考)

■ND単独に含む。

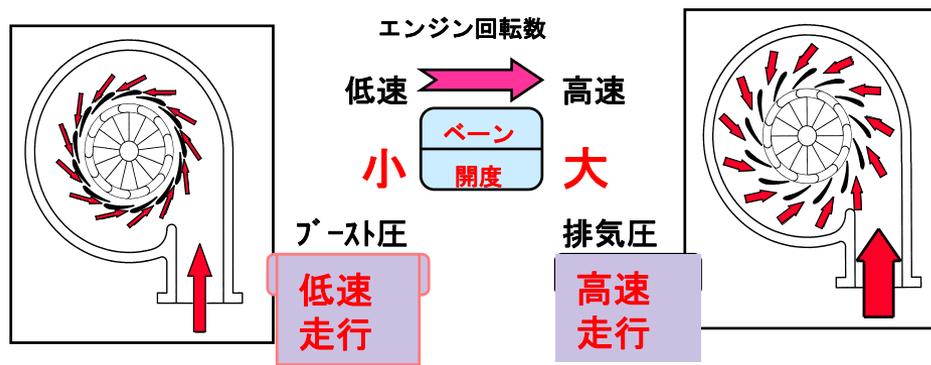


顧客

- ✓ ターボチャージャーメーカーに 納入。
- ✓ 主に、欧州向け乗用車用ディーゼルエンジンに搭載。



VGターボチャージャーの仕組 ベーンがエンジンの回転数に合わせ開閉、空気量を制御



精密鍛造

- ✓ 精密鍛造金型を用いた精密鍛造品の中少量生産。
- ✓ 主力は、カーエアコン用スクロール鍛造品。



カーエアコン用スクロールなどの精密鍛造部品

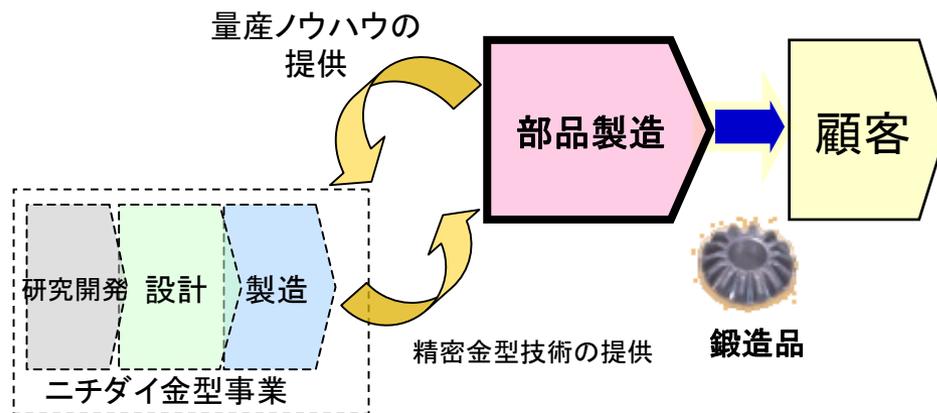
■ND単独に含む。

バリューチェーン

- ✓ 金型事業とのシナジーを考慮した事業展開。
蓄積された精密鍛造技術を金型開発に利用。
- ✓ 金型事業のトータルエンジニアリングの構成を担う。



社内所有プレス



フィルタ

- ✓ ステンレス金網を積層焼結技術により一体化したもの。(生産工程の概略は、下図参照)
- ✓ 機械的強度、耐久性、耐熱性に優れるという特徴をもつ。
- ✓ 2004年にNFC(ニチダイフィルタ)として分社化。



フィルタ断面

顧客

- ✓ 食品、医薬品、石油化学など多様な産業に顧客をもつ。
- ✓ 最近では、液晶用フィルム生産設備などの高機能樹脂用フィルタの伸びが顕著。



医薬品用



高機能樹脂用

積層金網フィルタ生産工程の概略



金網積層



真空焼結



加工

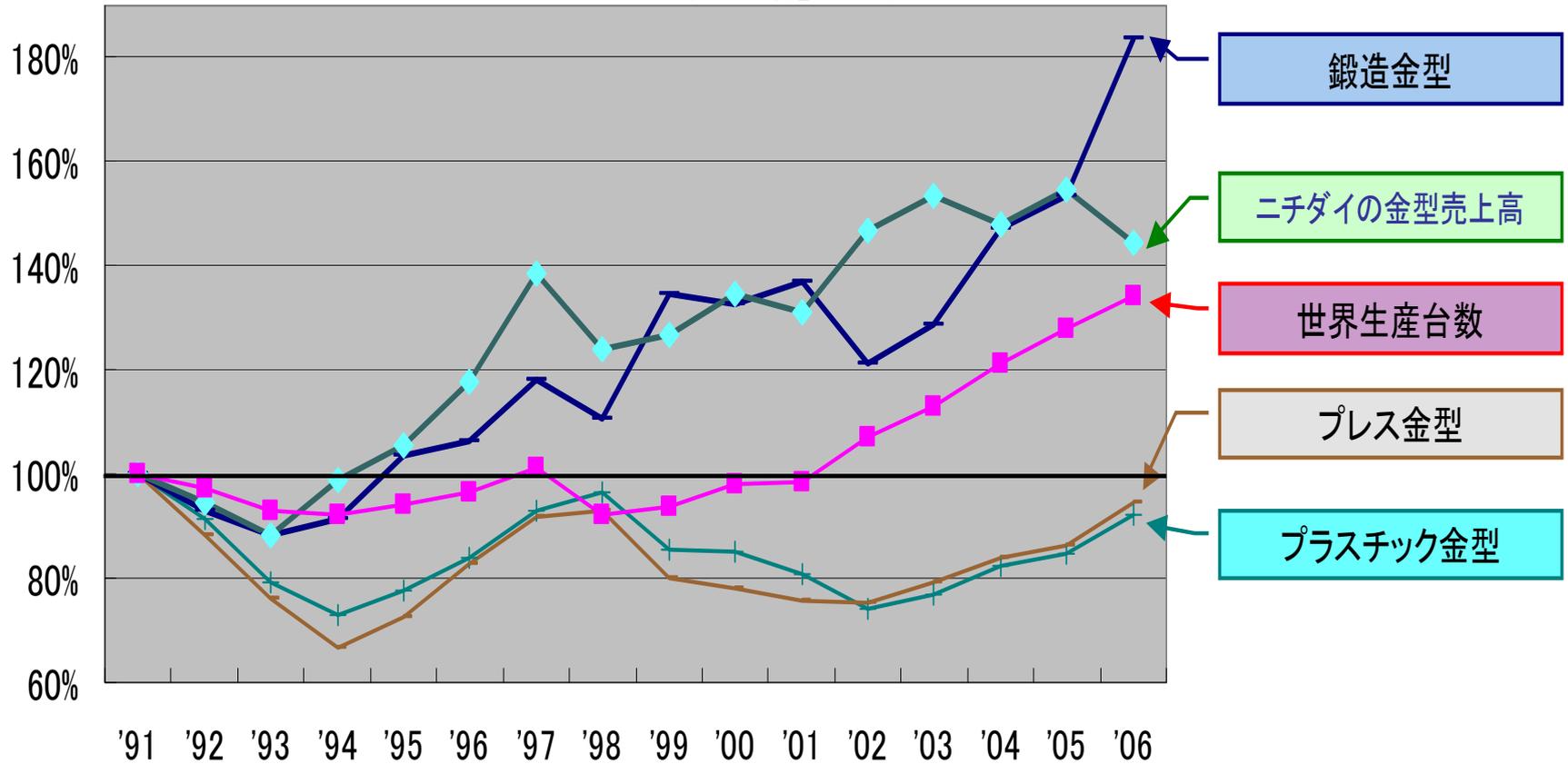


最終製品

単独

各種指標の推移

(型種別生産金額、金型売上高、世界生産台数)
(1991年の金額を100とする)



出所: 金型生産高(工業統計、'06年は当社推定値)

世界生産台数(自動車工業会、国内自動車メーカーの国内と海外の生産台数の和)

連結

単位：百万円

	中期計画		中期計画		中期計画	
	06/3	実績	07/3	実績	08/3	業績予想
売上高	10,400	10,795	11,500	12,095	12,700	12,500
金型	6,400	6,235	6,900	6,029	7,300	6,300
部品	3,100	3,645	3,600	4,917	4,300	5,000
フィルタ	900	914	1,000	1,148	1,100	1,200
経常利益	1,000	802	1,250	1,046	1,420	1,080
当期純利益	475	369	700	543	820	570
売上高経常利益率	9.6%	7.4%	10.9%	8.7%	11.2%	8.6%